

追加型投信／内外／株式
JPMグローバルマイスター

第 9 期
交付運用報告書

(決算日：2023年6月26日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPMグローバルマイスター」は、去る6月26日に第9期の決算を行いました。

当ファンドは投資先ファンドの有価証券を主要投資対象として運用を行い、信託財産の中長期的な成長を目指すことを目的とします。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。


〈お問い合わせ先〉

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

TEL 03-6736-2350

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

am.jpmorgan.com/jp

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。運用報告書（全体版）の閲覧方法：上記URLにアクセス ⇒ 画面右上の検索マーク  を選択 ⇒ 当ファンドの名称を入力して検索 ⇒ 運用報告書（全体版）を選択

第9期末(2023年6月26日)	
基準価額	21,627円
純資産総額	1,410百万円
第9期	
作成対象期間(2022年6月28日～2023年6月26日)	
騰落率	24.6%
分配金(税込)合計	0円

(注) 騰落率は収益分配金（税込）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注) 「JPモルガン・ファンズ・グローバル・グロース・ファンド」は「グローバル株式ファンド」ということがあります。

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号

東京ビルディング

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

(2022年6月28日～2023年6月26日)



期首：17,353円

期末：21,627円 (既払分配金(税込):0円)

騰落率：24.6%

(注) 基準価額は、信託報酬控除後のものです (以下同じ)。

(注) MSCI AC ワールド・グロス・インデックス (税引後配当込み、円ベース) は、当ファンドの主要投資対象である JP モルガン・ファンズ・グローバル・グロス・ファンドのベンチマークであり、当ファンドのベンチマークではありません (以下同じ)。

(注) MSCI AC ワールド・グロス・インデックス (税引後配当込み、円ベース) はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) MSCI AC ワールド・グロス・インデックス (税引後配当込み、円ベース) は、MSCI Inc. が発表しております。同インデックスに関する情報の確実性および完結性を MSCI Inc. は何ら保証するものではありません。著作権は MSCI Inc. に帰属しております (以下同じ)。

(注) MSCI AC ワールド・グロス・インデックス (税引後配当込み、円ベース) は 2021 年 3 月 31 日までは MSCI AC ワールド・インデックス (税引後配当込み、円ベース)、2021 年 4 月 1 日以降は MSCI AC ワールド・グロス・インデックス (税引後配当込み、円ベース) です (以下同じ)。

◎基準価額の主な変動要因

当ファンドは、グローバル株式ファンドの組入れを高位に保つことにより、実質的に世界の株式に投資を行っております。当期は、グローバル株式ファンドにおいて、保有銘柄の価格上昇や投資通貨が対円で上昇したことなどが基準価額を押し上げました。国別では、特に米国などへの投資が奏功しました。

◎1万口当たりの費用明細

(2022年6月28日～2023年6月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	205	1.130	(a)信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率
(投 信 会 社)	(40)	(0.219)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(159)	(0.878)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.033)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.023	(b)その他費用＝ $\frac{\text{〔期中のその他費用〕}}{\text{〔期中の平均受益権口数〕}}$
(監 査 費 用)	(4)	(0.022)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	209	1.153	
期中の平均基準価額は、18,146円です。			

(注) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 各項目の費用は当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含んでおらず、上記以外に間接的に負担している主な費用として、当ファンドが投資している投資信託証券には以下のものがあります。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における費用については「組入上位ファンドの概要」に表示しています。

①JPMグローバル・グロース（1クラス）（JPM Global Growth I）

運用報酬：日々の純資産に対して年率0.6%

事務管理報酬：実費（ただし、純資産に対して年率0.16%を上限とします。）

その他費用：有価証券の売買にかかる費用・税金、外貨建資産の保管費用、臨時で発生する費用、その他の税金等

②GIMジャパン・マネーパブル・ファンドF（適格機関投資家専用）

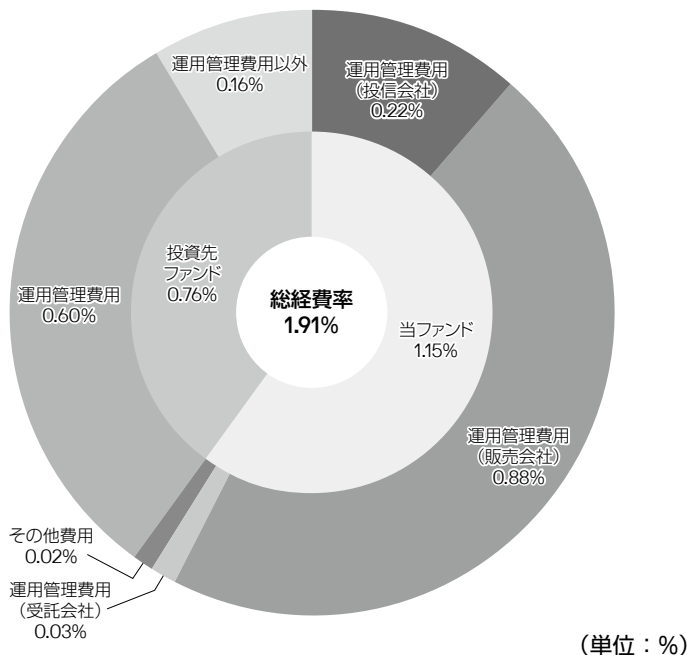
信託報酬：年率0.1045%（税抜0.095%）

監査費用：年率0.022%（税抜0.02%）ただし、年間330万円（税抜300万円）を上限とします。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.91%です。



総経費率 (①+②+③)	1.91
①当ファンドの費用の比率	1.15
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.60
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.16

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券です。

(注) それぞれの投資先ファンドの費用は以下簡便法により算出した合計値です。

JPMグローバル・グロース (Iクラス)：当ファンドの目録見書に記載した当該投資先ファンドの運用管理費用を上記②とし、当該投資先ファンドの直近の計算期末

時点におけるTER (総費用率) から上記②を差し引いた費用を上記③とする簡便法

GIMジャパン・マネーパール・ファンドF (適格機関投資家専用)：当該投資先ファンドの直近の計算期末時点における運用報告書1万口当たりの費用明細において

用いた簡便法

(注) GIMジャパン・マネーパール・ファンドF (適格機関投資家専用)の費用は、GIMマネーパール・マザーファンド (適格機関投資家専用)が支払った費用を含みます。

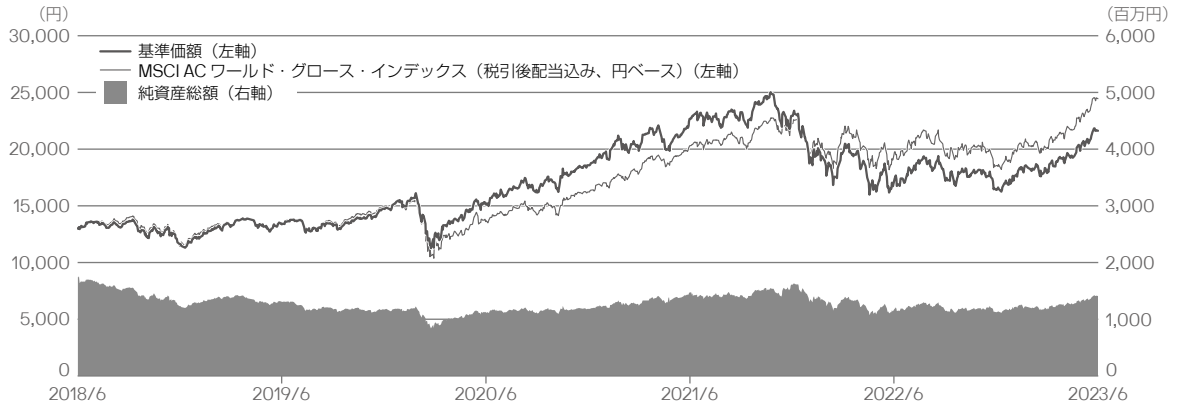
(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◎最近5年間の基準価額等の推移

(2018年6月27日～2023年6月26日)



(注) MSCI AC ワールド・グロス・インデックス (税引後配当込み、円ベース) はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

	2018年6月26日 決算日	2019年6月26日 決算日	2020年6月26日 決算日	2021年6月28日 決算日	2022年6月27日 決算日	2023年6月26日 決算日
基準価額(円)	12,989	13,373	15,100	22,690	17,353	21,627
期間分配金合計(税込)(円)	—	0	0	0	0	0
基準価額騰落率(%)	—	3.0	12.9	50.3	△23.5	24.6
MSCI AC ワールド・グロス・インデックス(税引後配当込み、円ベース)騰落率(%)	—	2.5	2.8	48.4	△2.8	23.8
純資産総額(百万円)	1,740	1,305	1,113	1,473	1,182	1,410

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

【投資環境】

○株式市況

当期の世界の株式市場の動向を表す MSCI AC ワールド・グロス・インデックスは前期末比で上昇しました。

- ◆期首から2022年8月中旬にかけては、インフレ圧力の高まりから消費者心理が悪化し、経済全体の先行きに対する不透明感が高まった中、2023年に米国が政策金利を引き下げる見通しが織り込まれたことなどを背景に、株式市場は上昇基調で推移しました。
- ◆8月中旬から9月にかけては、引き続き経済成長見通しの悪化が懸念された中、各国中央銀行がインフレ抑制を優先する姿勢を見せたことなどが悪材料となり、下落基調で推移しました。
- ◆10月以降は、インフレ率の高止まりや各国中央銀行の利上げ継続のほか、中国における新型コロナウイルスの急拡大や米銀行の破綻などが重石となり、変動性が高まる場面があったものの、インフレ鈍化の兆しが見られたことや、中国のゼロコロナ政策の巻き返しのほか、世界経済の見通しが改善したことなどが支援材料となり、期末にかけては概ね上昇基調で推移しました。

※株式市場の動きは、MSCIのインデックス（配当なし、現地通貨ベース）を使用しております。MSCIのインデックス（現地通貨ベース）は、MSCI Inc. が発表しております。同インデックスに関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc. は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc. に帰属しております。

○為替市況

為替市場では、多くの投資通貨が対円で上昇した中、スイスフランや英ポンドなどの上昇幅が大きくなりました。

【運用経過】

1) 基準価額の推移

基準価額の騰落率は+24.6%となりました。

2) 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、グローバル株式ファンドの組入れを高位に保つことにより、実質的に世界の株式に投資を行っております。当期は、グローバル株式ファンドにおいて、保有銘柄の価格上昇や投資通貨が対円で上昇したことなどが基準価額を押し上げました。国別では、特に米国などへの投資が奏功しました。

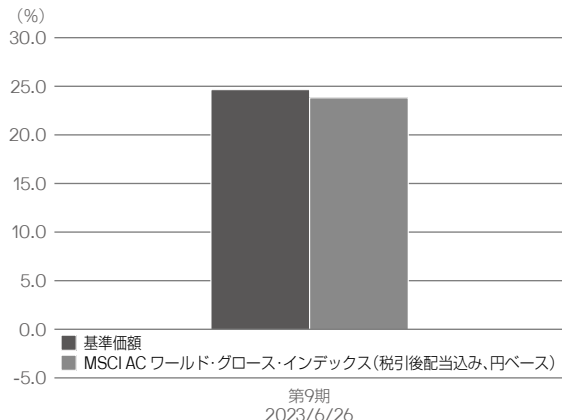
3) ポートフォリオについて

グローバル株式ファンドを高位に組み入れました。

グローバル株式ファンドにおける地域別の投資配分については、欧州・中東（除く英国）などの投資比率が上昇した一方、米国などの投資比率は低下しました。

◎当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 当ファンドはベンチマークがないため、ベンチマークに代えて当ファンドの主要投資対象であるJPモルガン・ファンズ・グローバル・グロス・ファンドのベンチマークとの対比を記載しています。

◎分配金

基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、無分配としました。留保益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込)

項 目	第9期	
	2022年6月28日～2023年6月26日	
当期分配金		—
(対基準価額比率)		—%
当期の収益		—
当期の収益以外		—
翌期繰越分配対象額		11,627

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

◆成長見通しをめぐりリスクは引き続き高いものの、足元の株式のバリュエーション(価格評価)は2022年初頭に比べて低いため、景気後退、信用収縮、利益見通しの引き下げ、金利上昇などのリスクに対して市場の耐性は高まっている可能性があります。バリュエーションは短期的なリターン予測のあてにはならないものの、長期的な投資家にとっては重要な指標です。欧州、アジア、そして米国市場の多くのセクターで観察されるバリュエーション指標は、長期的な投資家にとって妥当なリターンが期待できることを示唆していると考えます。

◎今後の運用方針

投資先ファンドを主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長をはかることを目的として運用を行います。

お知らせ

・2022年9月27日付で、計算期間の最初の6ヵ月終了日が休業日の場合は翌営業日を当該終了日とする変更を行うため、また資金動向、市況動向、経済情勢、投資環境等の変化に対応するために、やむを得ない事情がある場合には投資態度にそった運用が行えない場合がある旨の記載を追加するため、信託約款に所要の変更を行っております。

当該投資信託の概要と仕組み

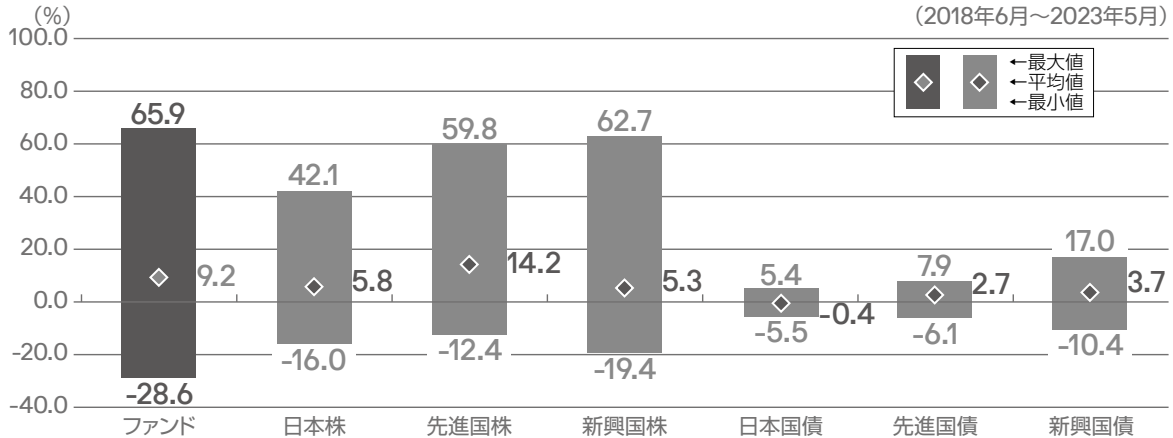
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2014年6月30日から2024年6月26日（休業日の場合は翌営業日）までです。	
運用方針	投資先ファンドを通じて主として、世界の株式の中から、時価総額、業種および国に制限を設けず、優れた、かつ持続的な成長が期待できると判断される銘柄を中心に選定して投資します。	
主要投資 (運用) 対象	当ファンド	以下の2ファンドを主要投資対象とします。
	①JPモルガン・ファンズ-グローバル・グロース・ファンド 世界の株式を主要投資対象とします。 ②GIMジャパン・マネープール・ファンドF（適格機関投資家専用） GIMマネープール・マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券を主要投資対象とします。	
組入制限および 運用方法	当ファンド	世界の株式に投資する「グローバル株式ファンド」の組入比率を高位に保つとともに、円建ての公社債に投資する「GIMジャパン・マネープール・ファンドF（適格機関投資家専用）」にも投資します。ファンド・オブ・ファンズ方式により運用します。J.P.モルガン・アセット・マネジメント ^(※) のグローバルなネットワークを活用します。為替ヘッジは行いません。株式への直接投資は行いません。なお、投資先ファンドを通じて株式へ投資します。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。投資信託の受益証券等の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
	①JPモルガン・ファンズ-グローバル・グロース・ファンド 優れた、かつ持続的な成長が期待できると判断される世界の株式（成長株）に投資し、投資対象とする株式の時価総額、業種および国には制限を設けません。時価総額の小さい株式へ投資する場合があります、ある業種や市場に集中した投資をすることがあります。 ②GIMジャパン・マネープール・ファンドF（適格機関投資家専用） マザーファンドを通じ、日本の発行体が発行する円建ての公社債を中心に投資し、元本の安定性と安定した収益の確保を図るとともに、高い流動性の確保に配慮します。株式への実質投資割合は、純資産総額の10%以下とします。外貨建資産には投資しません。	
分配方針	年1回の決算時（6月26日（休業日の場合は翌営業日））に、委託会社が基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(※)「J.P.モルガン・アセット・マネジメント」は、JPモルガン・チェース・アンド・カンパニーおよび世界の関連会社の資産運用ビジネスのブランドです。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

年間騰落率（毎月末時点）の平均と振れ幅を、ファンドと代表的な資産クラスとの間で比較したものです。

（2018年6月～2023年5月）



- (注)
- ファンドの年間騰落率（毎月末時点）は、毎月末とその1年前における基準価額を対比して、その騰落率を算出したものです。（月末が休日の場合は直前の営業日を月末とみなします。設定から1年未満の時点では算出されません。）
 - 基準価額は、信託報酬控除後です。
 - 代表的な資産クラスの年間騰落率（毎月末時点）は、毎月末とその1年前における下記の指数の値を対比して、その騰落率を算出したものです。（月末が休日の場合は直前の営業日を月末とみなします。）
 - ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較は、上記の5年間の毎月末時点における年間騰落率を用いて、それらの平均・最大・最小をグラフにして比較したものです。
 - ファンドは、代表的な資産クラスの全てに投資するものではありません。
 - 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

- 代表的な資産クラスを表す指数
 - 日本株・・・TOPIX（配当込み）
 - 先進国株・・・MSCIコクサイ指数（配当込み、円ベース）
 - 新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
 - 日本国債・・・NOMURA-BPI（国債）
 - 先進国債・・・FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
 - 新興国債・・・JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル（円ベース）

(注) 海外の指数は、為替ヘッジを行わないものとして算出されたものです。なお、MSCI コクサイ指数（配当込み、円ベース）およびMSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、委託会社で円換算しています。

TOPIX（東証株価指数）は、株式会社JPM総研又は株式会社JPM総研の関連会社（以下「JPM」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標準又は商標に関するすべての権利はJPMが有します。JPMは、TOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPMにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPMは責任を負いません。

MSCIコクサイ指数およびMSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が発表しています。同インデックスに関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しています。MSCIコクサイ指数（配当込み、円ベース）およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、同社が発表したMSCIコクサイ指数（配当込み、米ドルベース）およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）を委託会社にて円ベースに換算したものです。

NOMURA-BPI（国債）は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が作成している指数で、当該指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しております。また、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバルは、JPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJPモルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

当ファンドのデータ (2023年6月26日)

◎組入資産の内容

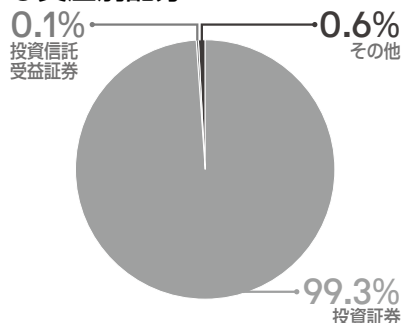
○組入ファンド等

JPM Global Growth I	99.3	%
GIMジャパン・マネープール・ファンドF (適格機関投資家専用)	0.1	
その他	0.6	
組入銘柄数		2銘柄

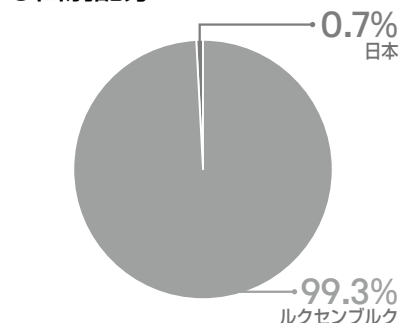
(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) その他は現金・預金・その他資産(負債控除後)です(以下同じ)。

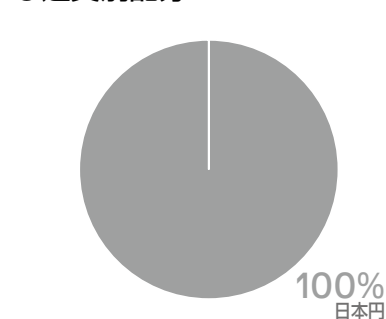
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 国別配分は発行国または地域を表示しています。なお、当ファンドの実質的な投資内容は、次ページ以降をご参照ください。

◎純資産等

項 目	第9期末
	2023年6月26日
純 資 産 総 額	1,410,815,756円
受 益 権 総 口 数	652,335,525口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額	21,627円

(注) 当期中における追加設定元本額は50,439,182円、同解約元本額は79,750,013円です。

◎組入上位ファンドの概要

◆JPモルガン・ファンズ・グローバル・グロース・ファンド（2022年6月30日）

JPM グローバル・グロース（1クラス）

世界の株式を主要投資対象とします。

○基準価格の推移



○直近計算期間におけるTER（総費用率）

0.76%

(注) TER（総費用率）は、運用にかかる費用の合計をファンドの純資産の日次平均に対する比率で表したものです。運用にかかる費用の合計には、運用および顧問報酬、保管報酬、税金、その他費用が含まれております。当座貸越利息と実績報酬は計算対象から除いております。

(注) 1万口当たりの費用明細が取得できないため、TER（総費用率）を表示していません。

○組入上位10銘柄

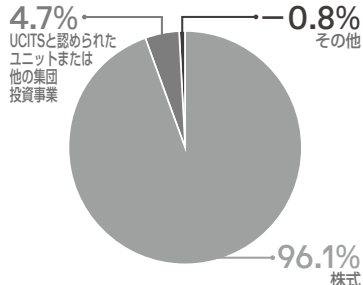
銘柄名	国(地域)	業種/種別等	比率
Microsoft Corp.	米国	ソフトウェア・サービス	8.0%
Amazon.com, Inc.	米国	小売	7.7%
Mastercard, Inc. 'A'	米国	ソフトウェア・サービス	5.1%
JPMorgan USD Liquidity LVNAV Fund - JPM USD Liquidity LVNAV X (dist.)	米国	UCITS	4.7%
Apple, Inc.	米国	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.6%
Alphabet, Inc. 'A'	米国	メディア・娯楽	4.1%
Eli Lilly & Co.	米国	医療・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	3.5%
Meta Platforms, Inc. 'A'	米国	メディア・娯楽	3.4%
Zoetis, Inc.	米国	医療・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	3.0%
Walt Disney Co. (The)	米国	メディア・娯楽	2.8%
組入銘柄数			44銘柄

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しています。

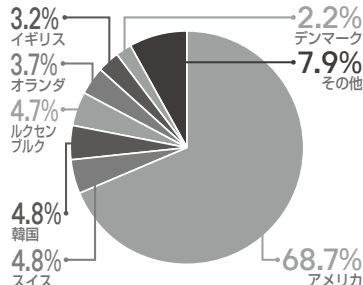
(注) 国(地域)についてはMSCI分類、業種についてはGICS分類に基づき表示しておりますが、当社グループの判断に基づき分類したものが一部含まれます。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

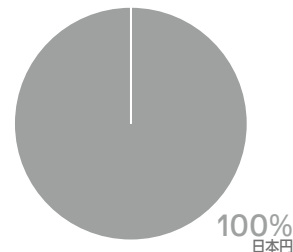
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 資産別配分のその他は、現金・預金・その他資産（負債控除後）です。国別配分のその他は現金・預金・その他資産（負債控除後）を含みます。

(注) 国別配分は、監査済み年次報告書にもとづき表示しています。

(注) 通貨別配分は、監査済み年次報告書に開示されていないため、建値通貨を表示しています。

◎組入上位ファンドの概要

◆GIM ジャパン・マネープール・ファンドF (適格機関投資家専用) (2023年1月16日)

GIM ジャパン・マネープール・ファンドF (適格機関投資家専用) は、GIM マネープール・マザーファンド (適格機関投資家専用) を主要投資対象とします。

◎基準価額の推移



◎1万口当たりの費用明細

(2022年1月15日~2023年1月16日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	10 (7) (1) (2)	0.105 (0.072) (0.011) (0.022)
(b) その他費用 (監 査 費 用) (そ の 他)	7 (2) (5)	0.073 (0.020) (0.054)
合 計	17	0.178

期中の平均基準価額は、9,976円です。

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

◎マザーファンドの組入上位10銘柄

銘柄名	業種 / 種別等	通貨	国(地域)	比率
第141回利付国債(5年)	国債証券	日本円	日本	29.2%
第340回利付国債(10年)	国債証券	日本円	日本	13.9
第353回利付国債(10年)	国債証券	日本円	日本	6.4
第116回利付国債(20年)	国債証券	日本円	日本	2.7
第154回利付国債(20年)	国債証券	日本円	日本	1.7
第129回利付国債(20年)	国債証券	日本円	日本	0.9
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
組入銘柄数		6銘柄		

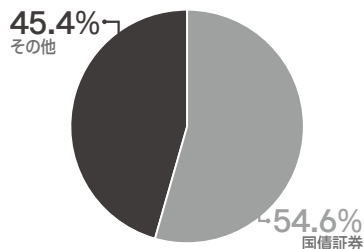
(注) 国(地域)は発行国または地域を表示しています。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しています。

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) ファンドはマザーファンドを通じて投資を行うため、マザーファンドの投資銘柄をファンドが直接保有しているものとみなし、ファンドの純資産総額に対する投資比率として計算しています(以下同し)。

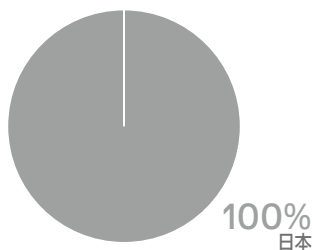
◎資産別配分



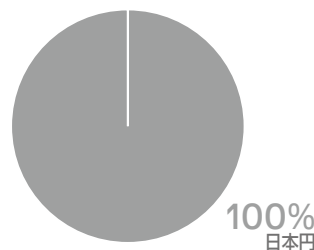
(注) 国別配分は発行国または地域を表示しています。

(注) その他は現金・預金・その他資産(負債控除後)です。

◎国別配分



◎通貨別配分



余白

余白

余白

